

施策評価シート

施策等名称	豊かな自然を活かし環境に配慮した災害に強いまちづくりの推進	体系番号	0401010602
		主管課	建設関連課

1 施策基本情報

現状と課題	将来、発生が予想される地震や豪雨災害に備え、住宅や各種施設の耐震改修や、被害が予想される箇所の整備を進め、安心して生活できる環境づくりを推進することが必要である。 道路のほか施設等が老朽化しており、早急な対策が必要となっています。さらに、集中豪雨に対する河川整備や雨水管渠の整備なども進めて行く必要があります。 市民が安全・安心に暮らせるよう美しく豊かな自然環境と調和したまちづくりを推進する必要がある。
めざす将来像 (あるべき姿、基本的な考え方)	美しい自然環境を活かした、快適で安らぎのあるまちづくりを目指すため、人に優しい道路や、河川、公園等の整備、上下水道の安定供給、公共下水道の整備を推進していきます。 自然と調和した美しい景観づくりに加え、自然環境に配慮したまちづくりを進めるとともに、にぎわいのある中心市街地の再生、災害に強い安全・安心に暮らせるまちづくりの実現を目指す。

施策指標	指標名称		指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値
					2027年度目標値
	①	主要橋梁の長寿命化修繕数	累計橋梁数(累計橋数)	15.00	25.00
	②	上水道管の耐震改修化率	全体に占める割合(%)	9.40	17.00
③	旧耐震設計の木造住宅数	旧耐震設計の木造住宅数(戸)	81.30	90.00	

[illegible]

施策等名称	豊かな自然を活かし環境に配慮した災害に強いまちづくりの推進	体系番号	0401010602
		主管課	建設関連課

2 指標等の推移と変動要因

体系区分		成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
指標No.			中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)					
施策		主要橋梁の長寿命化修繕数	15.00	16.00	20.00	22.00	22.00	23.00	26.00
1			25.00	64.00	80.00	88.00	88.00	92.00	104.00
変動要因等	2018年度	宮川橋が終了。							
	2019年度	中央自動車道に架かる橋が終了。							
	2020年度	公園大橋、西茅野大橋が終了。							
	2021年度	中大塩大橋上部工が修繕完了。							
	2022年度	横川橋が完了。							
	2023年度	木落跨線橋、2537橋、神橋が完了。							
施策		上水道管の耐震改修化率	9.40	11.00	12.00	13.00	14.00	15.00	16.10
2			17.20	63.95	69.77	75.58	81.40	87.21	93.60
変動要因等	2018年度	北大塩中区配水池築造と合わせた米沢地区の基幹管路整備及び市内既設管布設替により耐震化が進んだ。							
	2019年度	米沢、玉川地区の基幹管路整備及び市内既設管布設替により耐震化が進んだ。							
	2020年度	米沢、夢科地区の基幹管路整備及び市内既設管布設替により耐震化が進んだ。							
	2021年度	米沢、夢科地区の基幹管路整備及び市内既設管布設替により耐震化が進んだ。							
	2022年度	米沢、夢科地区の基幹管路整備及び市内既設管布設替により耐震化が進んだ。							
	2023年度	米沢、夢科地区の基幹管路整備及び市内既設管布設替により耐震化が進んだ。							
施策		旧耐震設計の木造住宅数	81.30	84.14	86.90	87.14	85.10	85.00	85.50
3			90.00	93.49	96.56	96.82	94.56	94.44	95.00
変動要因等	2018年度	宮川、金沢地区集落懇談会実施、啓発チラシ送付等を通じ、耐震化が進んだ。							
	2019年度	宮川、金沢地区集落懇談会実施、啓発チラシ送付等を通じ、耐震化が進んだ。							
	2020年度	宮川地区集落懇談会による啓発、耐震パネル展示等告知により、耐震化が進んだ。							
	2021年度	回覧、ビーナチャンネル、パネル展示等の周知の他に、耐震診断実施者に電話連絡し耐震改修の必要性や助成制度について説明を行ったことで、耐震化が進んだ。							
	2022年度	回覧、ビーナチャンネル、パネル展示等の周知の他に、耐震診断実施者に電話連絡し耐震改修の必要性や助成制度について説明を行ったことで、耐震化が進んだ。							
	2023年度	回覧、ビーナチャンネル、パネル展示等の周知の他に、耐震診断実施者に電話連絡し耐震改修の必要性や助成制度について説明を行ったことで、耐震化が進んだ。							
柱1		主要橋梁の長寿命化修繕数	15.00	16.00	20.00	22.00	22.00	23.00	26.00
1			25.00	64.00	80.00	88.00	88.00	92.00	104.00
変動要因等	2018年度	宮川橋が終了。							
	2019年度	中央自動車道に架かる橋が終了。							
	2020年度	公園大橋、西茅野大橋が終了。							
	2021年度	中大塩大橋上部工が修繕完了。							
	2022年度	横川橋が完了。							
	2023年度	木落跨線橋、2537橋、神橋が完了。							
柱1		上水道管の耐震改修化率	9.40	11.00	12.00	13.00	14.00	15.00	16.10
2			17.20	63.95	69.77	75.58	81.40	87.21	93.60
変動要因等	2018年度	北大塩中区配水池築造と合わせた米沢地区の基幹管路整備及び市内既設管布設替により耐震化が進んだ。							
	2019年度	米沢、玉川地区の基幹管路整備及び市内既設管布設替により耐震化が進んだ。							
	2020年度	米沢、夢科地区の基幹管路整備及び市内既設管布設替により耐震化が進んだ。							
	2021年度	米沢、夢科地区の基幹管路整備及び市内既設管布設替により耐震化が進んだ。							
	2022年度	米沢、夢科地区の基幹管路整備及び市内既設管布設替により耐震化が進んだ。							
	2023年度	米沢、夢科地区の基幹管路整備及び市内既設管布設替により耐震化が進んだ。							
柱1		旧耐震設計の木造住宅数	81.30	84.14	86.90	87.14	85.10	85.00	85.50
3			90.00	93.49	96.56	96.82	94.56	94.44	95.00
変動要因等	2018年度	宮川、金沢地区集落懇談会実施、啓発チラシ送付等を通じ、耐震化が進んだ。							
	2019年度	宮川、金沢地区集落懇談会実施、啓発チラシ送付等を通じ、耐震化が進んだ。							
	2020年度	宮川地区集落懇談会による啓発、耐震パネル展示等告知により、耐震化が進んだ。							
	2021年度	回覧、ビーナチャンネル、パネル展示等の周知の他に、耐震診断実施者に電話連絡し耐震改修の必要性や助成制度について説明を行ったことで、耐震化が進んだ。							
	2022年度	回覧、ビーナチャンネル、パネル展示等の周知の他に、耐震診断実施者に電話連絡し耐震改修の必要性や助成制度について説明を行ったことで、耐震化が進んだ。							
	2023年度	回覧、ビーナチャンネル、パネル展示等の周知の他に、耐震診断実施者に電話連絡し耐震改修の必要性や助成制度について説明を行ったことで、耐震化が進んだ。							

施策等名称	豊かな自然を活かし環境に配慮した災害に強いまちづくりの推進				体系番号	0401010602	
					主管課	建設関連課	

3 評価・改革改善

(単位:円)

項 目		2018年（前年度比）		2019年（前年度比）		2020年（前年度比）		2021年（前年度比）		2022年（前年度比）		2018年～2023年（総括）	
評価 													